

令和5年度 保育所自己評価

園名 吹田市立南千里保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標
丈夫な子 自分で考え行動する子 意欲的な子 表現力豊かな子 仲間を大切にする子

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	A	全職員で、子供の人権を尊重した保育を行った。
子供の発達援助	A	発達を学び、関係を築きながら個々に合わせた保育を行った。
保護者との連携	A	教育・保育内容等について、保護者にわかりやすく伝えた。
地域との連携	A	地域の親子が安心して遊びに来ることができ、相談できる場になった。
運営・管理、社会的責任	A	職員間で連携をしっかりと取り、教育・保育と園運営を行った。
職員の資質向上	A	各種研修等で学んだことを職員間で共有し、自己研鑽に努めた。
安心・安全	A	遊具や施設の点検を行い、安全管理に努めた。

今年度の評価	
安心・安全な保育 地域の子育て支援センターとしての役割	・定期的に安全点検を行った。また、ヒヤリハット事案等を全職員で共有し、再発防止に努めた。 ・たくさんの地域の親子の利用があった。新しい取組についても、全職員で考えて行うことができた。
来年度の目標	
安心・安全な保育 地域の子育て支援センターとしての役割	